

厚生労働省平成20年度老人保健健康増進等補助事業

サービス評価を活かした小規模多機能型居宅介護並びに  
グループホームの質の確保のあり方と方策に関する総合研究事業

第1回作業部会議事次第

2008年11月24日(月)13:00～18:30

2008年11月25日(火) 9:00～15:00

場所:ニッセイ基礎研究所 第一会議室

1. 開 会(メンバー紹介等)
2. 第1回作業部会の目的とスケジュールについて
3. サービス評価制度および介護サービス情報の公表に関する厚生労働省の動き  
(情報提供)
4. 両制度の運用における具体的な課題・問題点の整理
5. 議 事
  - 1) 外部評価の具体的な実施方法に関する意見交換
    - (1) 事業者負担の軽減策
    - (2) 具体的な実施方法 等
  - 2) 評価機関、評価調査員の検討  
～信頼される評価機関・評価調査員として、  
ならびに公表の調査機関として実施できるために
    - (1) 公表の調査機関指定を受けていない現評価機関には、小規模多機能型居宅介護とグループホームに関してのみ公表の調査機関としての指定を
    - (2) 評価機関の更新制度の検討
    - (3) 評価手数料の検討(手数料の妥当性、積算根拠の開示と公表と同一日で実施した場合も含めて)
    - (4) 評価調査員研修のあり方
  - 3) サービス評価の項目の課題検討と精錬
    - (1) 項目の構造整理(ストラクチャー、プロセス、アウトカム)
    - (2) 項目のフレーム、項目数の概算、疑問・質問が多い項目、フォーム関係
    - (3) 評価の活用に向けて
      - ・目標値としての改善計画、実施の徹底 (質アップに向けた目論見書(仮題)方式)
      - ・運営推進会議との連動性
      - ・市町村との連携および市町村が活用するために
  - 4) 地域密着型サービス評価項目の精査(別紙1) (2日目、11月25日)

以 上

## 別紙1:

サービス評価を活かした小規模多機能型居宅介護並びに  
グループホームの質の確保のあり方と方策に関する総合研究事業

### 第1回作業部会2日目

2008年11月25日(火)9:00～(最大15時)

場所:ニッセイ基礎研究所 第一会議室

#### 地域密着型サービス評価項目の見直し

##### 作業内容1(午前中):自己評価項目の精査

地域密着型サービス評価項目は小規模多機能型居宅介護への評価制度導入に伴い、2007年度に改定されたばかりであるが、公表制度との同一日実施の提案を機会に、再度、評価項目の改定の必要性について検討し、精度を高めていく。

##### <作業方針>

- ・ 度重なる制度変更への事業者のストレスに配慮するため、構造やフレームに関わる大規模な変更は避ける。
- ・ 利用者の重度化や人材育成など、現状の課題に対応させるべき新たな評価項目の追加の必要性について確認。
- ・ 外部評価こうもくについては、情報の公表制度との同一日実施提案を踏まえた、作業量の側面からも検証する。情報公表模な変更は避けつつ、項目の精度を高める。(評価項目の精度向上を目項目との突合せは、評価項目の精査後、事務局で整理し書式案を作成。

##### <チェックポイント>

- ・ 内容に対する疑問点や誤解が生じやすい項目
- ・ 文言、表現などについて
- ・ 評価項目間の重複感
- ・ 項目数

質確保・向上策の側面から

##### 作業内容2:外部評価項目の見直し

##### <チェックポイント>

- ・ 項目数(自己評価項目、外部評価項目)

質確保・向上策の側面から

公表制度との同一日実施を前提とした側面から

質確保・向上策の側面から

##### その他:重点項目に関する意見など

以 上